

意見箱への意見及び回答【令和7年度12月回答分(一部抜粋)】

ご意見	回答
<p>新しい取っ手付きごみ袋が非常に使いづらい。45Lのごみ箱にフィットしないし、容量が少なくなっているように感じる。元に戻してほしい。</p>	<p>ごみ袋が取っ手付きとなったため使いづらくなったというご意見を承っており、全ての市民の皆様へのニーズに応えることの難しさを認識しております。現行の形状を継続させていただきたいと考えておりますが、ご意見を真摯に受け止め、今後のごみ袋の改良や次回の見直しの際には十分に考慮してまいります。</p>
<p>ごみを普段通りに入れて、以前は少し余裕がある程度だったものが、今は取っ手の部分からあふれてしまう。取っ手付きの方が以前よりコストがかかってないか。新しくなり、ごみ袋は薄くなったか。破れて困る。</p>	<p>ごみの容量については、45リットルの容量を確保していますが、見た目の印象や使用感が異なり容量が減ったと感じられることがあると思います。ごみ袋の作製コストについてはほぼ差はないが、今後の品質改善の参考とさせていただきたいため、どの部分がどのような状況で破れるのかなどを教えて頂けると幸いです。</p>
<p>蒸気船版画について、日本実業史博物館所蔵のこの版画は、古来より揖斐川が通運の大動脈であり、その象徴的な絵画と思う。地元に関するものとして着目され、帰郷又は複製展示されることを期待する。蒸気船に由来する図画、装飾品、玩具、菓子など、商業への波及があると面白くなると思う。</p>	<p>濃勢汽船会社広告版画の「帰郷」または「複製展示」について、機会を捉えて研究し、今後の文化事業の参考とさせていただきます。汽船に由来する図画等、商業への波及というご提案については、地域の魅力増進につながる興味深いアイデアであり、研究課題とさせていただきます。</p>